



D2730 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー 月信

10

No.4
2015.10.1

国際ロータリー第2730地区
地区クラブ研修委員会「DLPとCLPの研修セミナー」



地区クラブ研修委員会セミナー

国際ロータリー 第2730地区

ガバナー 野中 玄雄
Nonaka Genyu

ガバナー事務所

〒882-0855 宮崎県延岡市卸本町12-9 延岡東ロータリークラブ内
TEL (0982) 31-1423 FAX (0982) 34-3096
E-mail: nonaka-g@ma.wainet.ne.jp



Be a gift to the world

2015-16年度 国際ロータリーのテーマ

世界への
プレゼントになろう



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

付記：「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならぬものであるということで、R I 理事会の意見が一致している。

4つのテスト

THE FOUR-WEY TEST

言行はこれに照らしてから

Of the thing we think,say or do

1. 真実か どうか

Is it the TRUTH?

2. みんなに公平か

Is it FAIR to all concerned?

3. 好意と友情を深めるか

Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?

4. みんなのためになるか どうか

Will it be BENEFICIAL to all concerned?

NO.4 2015 1ST OCTOBER CONTENTS

1	ガバナー挨拶	18	米山記念奨学会 8月の寄付金傾向
2	米山月間によせて	19	「ロータリーの友」報告
4	ロータリー米山記念奨学会名簿	20	出席率
5	会長就任挨拶		
17	地区行事日程		



「ロータリーバッチの誇りにかけて！」

国際ロータリー 第2730地区

ガバナー 野中 玄雄

Nonaka Genyu

今月は「経済と地域社会の発展月間」です。そして、日本独自の「米山月間」でもあります。

前者は新しい強調月間であり、後者は従来通りに、米山奨学事業の意義を深く認識し、寄付金に対する理解を高める月間です。

さて、「経済と地域社会の発展月間」いささか、難しい？月間ですね。

地区内クラブレベルに於いてどのようにこの月間に取り組めばよいのか、先ずもって考えなければなりません。そもそも、この月間の出発点がどこにあるのかを確かめたいと思います。

この際、手続要覧（2013年版）が手引きとなります。要覧の第10章重点分野をご参照下さい。それによりますと、“ロータリークラブは世界中の地域社会のために奉仕を行っており、それぞれの地域社会には固有の課題やニーズがある。云々”とあります。

さらに“その内、最も成功し、持続可能な成果を収めてきたものは、云々”として、ロータリーの6つの重点分野があげられています。

- ① 平和と紛争予防／紛争解決
- ② 疾病予防と治療
- ③ 水と衛生
- ④ 母子の健康
- ⑤ 基本的教育と識字率向上
- ⑥ 経済と地域社会の発展

“ロータリーは、以上の6分野を優先させ（中略）ニーズに取り組む”とも記されています。つまり、「経済と地域社会の発展月間」は、ロータリーの6つの重点分野の1つです。そして、支援の具体策（リソース）として、ロータリー地域社会共同隊（RCC）や、小口融資（マイクロクレジット）のロータリアン行動グループがあげられています。

いずれにしても、今月の「月間」でクラブレベ

ルとして、大切なことは、「世界につながるロータリー！」をあらためて意識する機会としたいものです。

ちなみに私は、公式訪問を続ける中で、「家族と共にロータリー！」「地域に根ざすロータリー！」「世界につながるロータリー！」をアドレスで強調しています。これは、私達のロータリーバッチにロータリーインターナショナルと英語で記されていることに基づきます。

家庭、職場、地域と同様に世界各地のニーズにも耳を傾け、できる限りの奉仕に務めることを誇りとするロータリアンでありたいものです。まさに“ロータリーバッチの誇りにかけて”であります。

つきましては、「ロータリーの友」10月号P18～21に「経済と地域社会の発展」及び「子どもたちの未来の夢が地域の夢に、そしてロータリアンの夢……」の記事が掲載されております。月間の趣旨と具体的な取り組みについて、大変わかりやすく書かれています。

熟読いただき、クラブレベルで何ができるかを検討いただく機会として下さい。

また、米山月間についても同様に「ロータリーの友」P13～15をご参照下さい。

よねやまだよりシリーズとして“もっと身近な米山を目指して”～「特集よねやま親善大使座談会」は、米山記念奨学会活動の意義本質を明快に語ってくれております。地区においても同様に、米山留学生を世話クラブのみの関係とせず、分区内クラブを巡回訪問できますように、支援を行う所存です。

“米山奨学生を通じて、米山理解！”来る10月17日～18日の延岡での地区大会には、米山奨学生が一同に参集します。どうぞ、お楽しみに。

米山月間によせて

地区ロータリー米山記念奨学会
部門長 達富 脩 (延岡東RC)

27年8月31日現在で当地区では下記7名の方々が米山功労者(10万円以上特別寄付された方)になりました。米山月間を迎えるにあたりこのような時宜を得た実績をご報告できることはたいへん喜ばしいことでございます。貴重なご芳志誠にありがとうございます。地区部門委員会一同になり代りまして厚く御礼申し上げます。

また、当地区では上記の方々以外にもこれまでに相当数の米山功労者(特別寄付額累計が10万円以上の方) 米山メジャードナー(特別寄付額累計が100万円以上の方)がかなりおられます。前年度中の対象者は地区大会の時にご披露があると思いますので、ご芳名は紙面の都合でここでは割愛させていただきます。特別寄付はなにも米山月間限りのことではありません。千円以上いくらでもいつでも寄付していただいて結構なのであります。前年度中(26年7月～27年6月)の表彰対象者数の内訳は以下のとおりであります。

今年度8月現在 米山功労者(敬称略)

宮崎北	戸郷義広	第1回
奄美	大野郁夫	第2回
鹿児島南	内田修友	第2回
延岡	土井 篤	第5回
延岡東	有野 潔	第5回
延岡	河野三郎	第6回
宮崎西	金丸憲史	第8回

初回米山功労者	69名
2回以上のマルチプル功労者	43名
10回以上のメジャードナー	9名
	合計121名

■ 普通寄付はなぜ表彰の対象にならないのか？

普通寄付は各クラブが会員一律に定額拠出するものですから強制的なものではないにしても任意的なものでもありません。その点**特別寄付は会員の任意**によるものですからその額に応じて表彰することで**寄付意欲を刺激する効果**があると考えられるからではないでしょうか。これはあくまでも部門長の私見であります。

さて、米山奨学会の事業の発足は、日本が今から70年前の1945年8月15日に太平洋戦争に敗れ、大戦中にとりわけ東南アジアの国々に多大な迷惑をかけたことそして、今後は二度とこのような悲劇を繰り返してはならないという強い反省から、“**将来の日本の生きる道は平和しかない**”これからは国際親善と世界平和を通して世界に貢献しようという**復活後当時の日本のロータリアンの強い願い**の下に実現したものであります。しかもこれはロータリー財団とは直接には関係のない日本独自のもので**日本全国34地区内ローターリクラブ合同の国際奉仕活動**なのであります。

■ 救貧型から人材育成型への転換

奨学金制度は以前は奨学生の学資援助という救貧型に重点を置いたものでしたが、最近では単なる学資援助ではなく、彼等が卒業後日本と他の国々との間の理解と友好親善平和の架け橋となり得る人材に育成する



ことを目的とした**人材投資事業**であり**日本のロータリアンは彼らの人材育成義務**があるという認識を持っていただきたいのであります。

以上のような主旨から奨学生の募集選考、世話クラブ、カウンセラー、学友会組織活動は一貫性のあるものの中でも卒業後のフォローがとりわけ大事であります。**奨学金のやり放し貰い放し**は皆さまからの貴重な**浄財を浪費**することになるのです。

そのためにも、奨学生とは在学中だけではなく**卒業後も交流を維持**していくことが重要であります。これが**最後の詰め**のところであります。

最近、外国人留学生もとりわけ中国人学生が多く、しかも中には裕福な家庭か子弟も多い現状から、それに加えて最近の日中関係の好ましくない状態になっている事情もあり、彼らに奨学金を支援する必要はないのではないか？寧ろその分を貧困な日本人学生の学資支援にまわしてはどうか？ということがいわれてきております。このような意見は米山奨学事業が貧困救済が目的であるという認識から起こるものでありまして、上述のとおり、救貧型よりも将来**国際貢献し得る人材育成を目的**としたものであると**認識**すれば米山奨学事業の重要性は理解されるものと思います。前者は世俗一般の論理であり、後者がロータリーの論理であります。

あなたはロータリアンですか？

このように素晴らしい事業であります、これには**資金が必要**です。そこで当地区では会員一人今年度普通寄付5千円+特別寄付1万円、合計1万5千円をお願いしているところであります。普通寄付は上期下期各1回、特別寄付は一度にでなくても少額積立でも結構です。**寄付をする気持さえ持っていたいただければ自ずとできることです**。当地区の前年度6月30日の会員一人当たり寄付実績は10349円でした。

以上米山月間にあたり、みなさまのご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

2015-2016年度 国際ロータリー第2730地区

国際ロータリー (RI) 元会長
田中 作次 氏 来延決定!!

地区大会のご案内

平成27年
10月16日(金)~18日(日)

記念講演 櫻井よしこ氏
演 題 「日本の文化・伝統と教育が、拓く未来！」



会場 延岡総合文化センター 他

日程

●10月16日(金)

記念ゴルフ大会(北方ゴルフクラブ)
各地区委員会
国際ロータリー会長代理歓迎晩餐会
大重ガバナーエレクト激励壮行会

●10月17日(土)

地区諮問委員会
会長・幹事協議会
第1本会議
記念講演(ジャーナリスト 櫻井よしこ氏)
会員交流大懇親会

●10月18日(日)

第2本会議
フェアウェルパーティー



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 2015学年度2730地区奨学生名簿(2015.5.18現在)

No.	氏名	性別	国籍	支給期間 (From - To)	大学名	課程	学年	専攻	研究テーマ	世話 クラブ	カウンセラー 1
1	シュウハクケン (周 柏均)	男	台湾	2015/04/01 ~ 2016/03/31	宮崎大学	学部	4年	畜産草地 科 学	牧草の遺伝子組み換えに ついて	宮崎北	長嶺 貴臣
2	フィットラ、パス ジャンナリア	男	インド ネシア	2015/04/01 ~ 2016/03/31	宮崎大学	医博	4年	医学獣 医 学	小胞体ストレスについて	宮崎	塚田 正徳
3	バトムク、 パーカスン	男	モンゴ ル	2015/04/01 ~ 2017/03/31	宮崎大学	医博	3年	医学獣 医 学	ミトコンドリアに存在す る補体結合タンパク質の 役割について	宮崎中央	新田 敬介
4	リギョウ (李 焱)	男	中国	2015/04/01 ~ 2016/03/31	宮崎大学	修士	2年	応 用 物理学	化合物半導体薄膜の評価	西都	岩切 昇
5	ケイリン (邢 林)	男	中国	2015/04/01 ~ 2016/03/31	宮崎大学	修士	2年	電気電子 工 学	種々のシリコン基板上へ のGaAsの成長条件とそ の形態の評価	都城中央	牧元 悟
6	チシウ (崔 蓋禎)	男	韓国	2015/04/01 ~ 2017/03/31	九州保健 福祉大学	薬学	5年	薬学	喘息とビタミン	延岡中央	酒井 弘
7	リュウヂ (劉 哲)	男	中国	2015/04/01 ~ 2017/03/31	鹿屋体育 大 学	学部	3年	体育学	未定	きもつき	横山 伸一
8	バイシユ (柏 雪)	女	中国	2015/04/01 ~ 2016/03/31	鹿 児 島 国際大学	修士	2年	地域経済 政策専攻	南大隅町の地域資源に関 する調査	鹿児島西	山之内 秀行
9	フシヒョウバ (田 眩培)	男	韓国	2015/04/01 ~ 2016/03/31	鹿児島大学	学部	4年	日本文学	浮世草子と戯作に描かれ た江戸町人	国分中央	川床 智子
10	ギョムボク、 コライアサナガ	男	ブルガ リア	2015/04/01 ~ 2017/03/31	鹿児島大学	博士	2年	地域政策 科 学	差別問題と教育	鹿児島サ ザンウイ ンド	西 孝一
11	フウシュウク (張 秋菊)	女	中国	2015/04/01 ~ 2017/03/31	鹿児島大学	博士	2年	地域政策 科 学	中国重慶市の商業立地と 地域構造	鹿児島北	上田 耕平
12	マレナ (馬 麗娜)	女	中国	2015/04/01 ~ 2017/03/31	鹿児島大学	博士	2年	生物生産 科 学	中国における資源循環型 農業に関する研究	鹿児島南	萩原 隆志

*氏名・フリガナは本人入力の「合格者Web登録」をもとに記載しています。



会長 就任挨拶



鹿児島県北部分区
日笠山 大
(阿久根RC)

組織の意思疎通を図り、活力あるクラブづくりを

2015-2016年度、阿久根ロータリークラブ第42代会長に就任いたしました。

年度初めの会員数50名(うち女性11名)での船出となります。2730地区においては、大人数の部類にはいると思いますし、女性会員数は地区でも上位になるかと思えます。

しかしながら、『会員数 = 充実した活動を行っているクラブ』ではないと考え、RI会長のテーマの『世界へのプレゼントになろう』、地区のモットーの『奉仕は力活かそう例会』を実践する上で、充実した活動ができるよう、今年度は、十分に時間をとった家庭集会(炉辺会議)を積極的に行なって、継続事業の見直し、新規事業の提案、長期事業の構想などを話し合い、組織としての意志の疎通を図りたいと思います。

例会出席率を90%以上に戻し、ロータリー歴の長い短いは問わず、一人一人が会を運営していく意識を高めてもらえるよう努力し、我々阿久根ロータリークラブの和やかで明るい特色を維持し、活力あるクラブにできるよう1年間誠心誠意務めてまいります。



鹿児島県北部分区
鏑流馬 祐二
(申木野RC)

更なる会員の増強を

本年度会長を務めさせていただくこととなりました。入会して9年になりますが、今回が2回目の会長就任ということになります。前はロータリーがどのような会かがまだよく理解できないままに、会長を経験しながら理解していくというような状況で1年を過ごしていました。今回は2回目ということもあり、少し心に余裕をもって1年の事業を進めてまいりたいと思います。

昨年当クラブは創立50周年を迎え、会員数も10数年ぶりに10名を回復いたしました。それを踏まえ、本年度もさらに会員の増強に最重点において活動を行ってまいります。会員の増強がかなえば、これまで十分に行えなかった新規事業の展開等が望めるからです。現在の継続事業はさらに内容を充実できるよう努力してまいります。

2回目の会長就任ということもあるので、さらにロータリーに対する自身の理解も十分に深めながら、1年を全うできるよう努力いたします。



鹿児島県北部分区
佐藤 一秀
(大口RC)

クラブの活性化に努める

本年度大口ロータリークラブ第41代会長を務めさせていただきます佐藤一秀と申します。

RI会長テーマ「世界へのプレゼントになろう」を忠実に実行しロータリアンは皆仲間、皆友達という気持ちで家族、職場、配偶者、皆仲良く楽しく大口ロータリークラブの活性化の為頑張りたいと思います。

今年度は、創立40周年記念事業の年に当たります。今まで継続してきた職業奉仕、社会奉仕、ローターアクト、インターアクトの更なる発展の為努力するよう務めて参ります。

今年度の野中ガバナーの地区のテーマ「奉仕は力、活かそう例会」を忠実に守り、地域の人々、家族、職場、配偶者にロータリーをより良く理解してもらうために一生懸命頑張ります。これも会員増強、退会防止の一環だと思っております。また目標としては、女性1人、男性2人の増強を目指したいと思っております。

1年間頑張りますのでご指導の程よろしくお願い申し上げます。



鹿児島市内分区

深尾 兼好

(鹿児島西RC)

CLPによって組織が変わる

「世界と話せるクラブに」を本年度の年次目標の中核に置きました。ポリオ、水、教育、平和といった世界の課題に目を向けるために、まず最も身近な家族や地域とのコミュニケーションから始めます。世界は、我々の住む地域と繋がっています。地域の理解と支援があって初めてロータリアンは活動できると考えるからです。そのために「4世代フォーラム」を計画、ロータリー家族、一般市民を巻き込んで、故郷の誇りを再認識し、今、我々に出来ることを討論する予定です。また、クラブの長期ビジョンである開発途上国の教育支援を具体化、立案作業に入ります。浅学非才な会長ですが、皆様のお力を借りれば何とかかなりそうです。CLPによって組織が変わる、今がその時です。



鹿児島市内分区

宇都 和治

(鹿児島中央RC)

寛容の精神で友情の絆

伝統ある鹿児島中央ロータリークラブの第39代会長に就任しました宇都和治です。浅学非才、分不相応の身で大役をお引き受けしたことを恐縮至極に感じております。しかし一旦お引き受けした以上は責任職ととらえ歴代会長さん、諸先輩のロータリアンの皆様のご指導、ご鞭撻をいただき偉大なる使命と捉え、与えられた1年間全力投球で深野木幹事と共に二人三脚で邁進してまいる決意でございます。多々ご迷惑をかけると思っておりますがどうかロータリーの寛容の精神で御守りいただきたいと思っております。

さて、K・R・ラビンドランRI会長は、本年度のテーマに「世界のプレゼントになろう」を提唱されました。とてつもなく大きなテーマでつかみどころのない表現ですが、第2730地区野中玄雄ガバナーは、私たちの人生の価値はどれほど得たかではなく、どれほど与えたかによって判断される、すなわち「世界のプレゼントになろう」のプレゼントとはロータリーの奉仕（超我の奉仕）そのものであると言及、さらにたとえば世界とは家庭であり、職場であり、クラブも私たちにとっては大事な世界です。さらに続けてロータリアン一人一人が身近な世界でどのようなプレゼントができるか考え行動すること……このように捉えますとロータリー活動が楽しく、易しく思えてなりません。例会出席に努力する事、財団、米山への協力、地域発展の貢献、社会奉仕作業への協力あるいは自身の人生の成功、会社の発展、全てが世界へのプレゼントになると確信してまいりたいと思っております。

この素晴らしいRIテーマを受けて野中ガバナーは地区モットー（サブテーマ）を「奉仕は力！活かそう例会」を掲げられました。



我がクラブは本年クラブ創立満40周年を迎えます。この大事な節目にクラブ会員一人一人が無限の底力を発揮し、日本一のクラブ構築を目指しロケットスタートしてまいりましょう。

クラブテーマとして「寛容の精神で友情の絆」を掲げました。ロータリーの心、寛容の精神で中央ロータリアンの絆は鉄壁の団結。

サービス・イズ・パワー「奉仕は力」、できないはずはありません。パワー全開で特に命題である会員増強に努め、全てのプレゼントに勝利してまいりましょう。



宮崎県北部分区
佐藤 信博
(延岡RC)

明日へ繋がるクラブづくりを目指す

私が初めて延岡ロータリークラブとご縁を得ましたのは、1968年に青少年交換学生に応募した16歳の時でした。それから27年後の平成8年に延岡ロータリークラブに入会し、今年で20年目となりました。今年度の延岡ロータリークラブのテーマは『繋がり、明るい未来のために！』です。東九州自動車道も南北に開通し、延岡も陸の孤島から解放されました。

また、今年度は延岡市で『地区大会』、『エンジン01文化戦略会議inのべおか』など多くのイベントが開催されます。

さらに、11月25日の例会は延岡ロータリークラブの3000回の例会です。歴史の重さを噛み締め、明日に繋がるクラブを目指し1年間の任務を遂行して参ります。



宮崎県北部分区
有村 誠
(延岡東RC)

楽しく魅力あるロータリーづくりを

今年度、延岡東ロータリークラブは創立50周年を迎えます。そして井上日出男パストガバナー以来24年ぶりの野中玄雄ガバナーを輩出します。私たちが今まで経験したことのない1年になるとは思いますが、楽しく魅力あるロータリーづくりを基本方針として、自己研鑽の場としての「魅力ある例会づくり」・「魅力ある奉仕活動づくり」、楽しい場としての「魅力ある親睦会づくり」を目指します。そして、ガバナー年度・50周年と慌ただしい年ですが、クラブ内の「組織の連携」と会員の皆様の「心の連携」が必要不可欠だと思います。会員全員でこれまで先輩方が築いてこられた良き伝統とすばらしい友情で大きく変わる(大変)チャンス(学び・奉仕・交流・親睦の場)を活かしていきたいと思ひます。

最後になりますが、RI2730地区の会員の皆様には、10月16日～18日の地区大会には、是非とも「水郷とお接待のまち延岡」にお越し下さい。



宮崎県北部分区
兒玉 隆
(延岡中央RC)

会員の増強を図る

今年度、延岡中央ロータリークラブはRIテーマ「世界へのプレゼントになろう」その実現に向けて野中ガバナーの「奉仕は力、活かそう例会」というサブテーマに基づき、まずは会員数50人以下に減少した会員の増強をはかることが最大の目標です。また、昨年度から参加させて頂いてお

りますRLIなど地区の研修事業に積極的に参加しクラブ全体の底上げを図っていきたくと考えております。また青少年研修事業の一環としてローターアクト、インターアクト事業の実現に向けて探求していきたくと考えております。3年後の40周年にむけて記念事業の立ち上げをめざしていきたくと考えております。

本年は創始の精神を見つめ直し、これから未来に向ってクラブの存在意義を会員みんなで共有し、それぞれが平和な世界を創造する原動力となるように共に頑張っていきます。



宮崎県北部分区
大原 一
(日向RC)

明日のために

日向ロータリークラブ会長を仰せつかった大原です。RI会長のRIテーマとして「Be a Gift the World」と掲げられました。日本語訳は「世界へのプレゼントになろう」です。

このテーマを最初に見た時には「何これ? どうゆうこと」って思いました。でも、挨拶の終わりに「プレゼント」の真に意味する所を読み納得しました。恩恵その他授かりものは受けた人に返すのではなく、別な人に引き継いでいけば感謝の気持ち広がります、世の中平和になるのではないのでしょうか。

野中ガバナーは、“奉仕は力! 活かそう例会”を掲げられました。奉仕(サービス)することが自らの活力となり、周囲の発展をもたらすとの理念を「奉仕は力!」と表現され、また、その知恵を与えてくれる例会を活用しようという意味で「活かそう例会」とされました。

私たちのクラブにおいても「会員数の減少」や「例会の出席率の低下」という問題を抱えており、クラブテーマを「明日のために」と致しました。「明日のために」“今何を成すべきか”を皆で考え

取り組んで行きたいです。具体的な行動としてまず第1に「会員の増強」これは絶対条件です。第2に「出席率の向上」欠席者にはメーキャップを促して行きたいです。第3に「協力関係の構築」全てを委員長任せにせず、自分は副委員長だと云う認識で委員長を補佐して頂きたいです。

私は、以上の3項目を重点的に取り組む覚悟です。その他のことは素晴らしい若い会員達が盛り上げてくれることでしょう。日向クラブの明日を楽しみに1年間頑張ります。よろしくお願ひします。



宮崎県北部分区
黒木 耕作
(日向東RC)

伝統を引き継ぎ、積極的に行動する

本年度会長をさせていただくことになりました。現在日向東クラブは会員30名で創立41年目を迎えております。15年前に会長を経験させていただきました2度目の会長ということで緊張もしておりますし我がクラブの伝統をしっかりと引継いで1年間頑張ろうと思っています。5人の女性会員にそれぞれ重要な役割を引き受けていただき理事会メンバーにも3人はいていただいております。そういった積極的な行動が活性化にもつながっていくと確信しています。昨年度は先輩の故鮫島パストガバナーのご家族の協力の元、鮫島哲也賞も創設、選定させていただきました。継続をしっかりと致していきますので地区内のクラブの皆様のご指導もよろしくお願い致しまして挨拶とさせていただきます。





宮崎県北部分区
黒木 幸市
(日向中央RC)

実りのある会員増強を目指す

本年度日向中央RCの会長に就任させて頂く事になりました。黒木幸市です。当クラブは現在14名の少人数であります。前会長も取り組んでいました会員増強も増も有るものの減(退会者)もあり実質増につながっていません。実りのある会員増強をめざしたいと思っています。それには会員全員がロータリーを楽しむこと。今年度のクラブテーマは「奉仕は足元からまずは健康的な心と体、楽しもうロータリー」その為のアプローチとして次の二点を目標に掲げました。

- ①職能を活かした奉仕に努め社会に地域に人に心にロータリーの魅力を発信する。
- ②会員の健全な親睦を深めチーム力で奉仕に取り組む。会員増強目標 実質増強+2です(内女性会員1名)。

入会4年目での会長の大役解らないことが多く戸惑っていますが、会長をする事で学びが大きいと思います。皆様のご指導を仰ぎながら頑張っていきたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。



宮崎県北部分区
島田 国雄
(門川RC)

クラブ運営方針

2015～2016年度K, R”ラビ”ラビンドラン R I 国際ロータリーのテーマ「世界へのプレゼントになろう」

世界及び我が国において、数々の自然災害及び事故が発生。鹿児島県桜島噴火、神奈川県藤沢市

の竜巻被害、中国天津の爆発事故等が大きな社会問題になっている。

今日これらの問題に手を差し伸べ災害に遭遇された方々へ少しでもお役に立てるように奉仕をしていきたい。

当クラブの運営方針として国際ロータリー会長のテーマ及び地区ガバナー基本方針と共に下記事項の充実・強化を推進していきたい。

当クラブの運営方針

1. 会員増進と維持・・・会員の増強はクラブの活性化の一要因である。本年度は3名の増員を実現したい。
2. 例会の充実・・・例会充実の為、各会員及びゲスト卓話の推進をしていきたい。
3. 地域社会の環境保全・・・地域社会の貢献、美化運動に積極的に取り組み、環境保全に協力したい。
4. ロータリー財団等への協力・ロータリー財団、米山記念奨学会、ポリオ募金活動に協力するよう努める。

わがクラブは少人数ですがまとまりが大変よく家族的なクラブで全員が力を合わせ、自分の役を全うするよう努力したいと思います。



宮崎県中部分区
古賀 和美
(宮崎RC)

5つの目標に向かって

2015-2016年度、宮崎RC会長に就任しました。当クラブは63年の永い歴史と伝統、100名に近い、安定した会員数、90%以上の高い出席率、職業奉仕賞、友情あふれるフレンドシップ委員会などは当クラブの特徴となっています。これらの特徴を踏まえ以下のクラブ目標を建てました。

- ①会員数101名の確保・維持
- ②例会出席率90%以上
- ③ポリオ撲滅特別寄付3000円/人
- ④心に残る例会卓話
- ⑤明るく親しみやすいクラブ運営

RIのモットー Be a gift to the world! の意味をよく考慮しながらクラブの運営を行いたいと思います。



宮崎県中部分区
岡崎 優
(宮崎西RC)

クラブの伝統を尊重しつつ、新たな変革を

2015年—2016年年度国際ロータリー会長の、KR “ラビ” ラビンドラン会長は今年度のテーマを「世界へのプレゼントになろう」と掲げられました。

初例会で入会された方々をはじめ、皆様方を持っている献身と熱意など誰でも与える事のできる何かをもっているかと存じます。皆様を辞書の一頁とさせていただくとありがたいと思います。

また第2730地区の野中玄雄ガバナーは前述の「プレゼント」を日本でいう「おかげさま」の心に相通じるものでもあると称し、地区モットーを設定、“奉仕は力！活かそう例会”と掲げられています。私は前述の「与える」ということを“相手の人、モノ・出来事の価値を発見して伝える”ことであるとし、これをクラブ内に周知しつつ、わがクラブの伝統を尊重しながら、新たな変革にも取り組みたいと考えています。



宮崎県中部分区
戸郷 義広
(宮崎北RC)

和と輪

宮崎北ロータリークラブ第47代会長を仰せつかりました。会長らしさを出せるよう努めさせて頂こうと思う所存でございます。どうぞ宜しくお願い

願ひ申し上げます。ロータリーに何を求め、何をしようとする団体であろうか。かなり長く会員である方も常に勉強され、高度なロータリアンを目指されている様子が伺え感心し、とても誇りに思えます。会長エレクトになり、多数の会合に出席するたびに痛感しております。

私もそうですが常に何かを求めて何か自分にプラスにならないかと人は考えます。

奉仕をしようとロータリークラブに入会しますが、人に幸せを与えようではないかと2015-2016国際ロータリーK.R.”ラビ”ラビンドラン会長のテーマは《世界へのプレゼントになろう》です。素晴らしく、しかもハンサムな理想ですね。結局のところ私たちの人の価値はどれほど得るよりもどれほど与えたかによって判断されるといわれています。

ロータリーに入会されたことが奉仕のスタートであります。もっとも重要な五大奉仕を理解して頂き実行しましょう。

会の発展は全会員が一つの方向を目指すことだと思います。それはお互いが触れ合うことでしょう。本年度の会長の方針として《和と輪》としました。

何としても楽しい例会になりますように《和》をもって取り組みましょう。

そして《世界へのプレゼントになろう》目標は大きく現実には例会の出席、地区大会の出席を一人でも多くの参加をお願い致します。

皆さまのご協力を心よりお願い申し上げます。



宮崎県中部分区
千葉 百合子
(宮崎南RC)

さあ、スタートだ！身の丈で

2015~2016年 RI会長は、テーマを「世界のプレゼントになろう」とまた、地区の野中ガバナーは「奉仕は力、活かそう例会を」とうたって



います。プレゼントは職業を通じての奉仕、例会出席、会員推薦、財団米山への協力もプレゼントと位置づけると世界のプレゼントになろうと言う意味も判ってきます。

私共宮崎南ロータリークラブは世界へと大きな声は出せませんが職業を通じてクラブ、職場、家庭、地域に奉仕（プレゼント）ができると思います。各会員が同じ気持ちで、同じ方向を向いて、力強く進む若い会員も増え、明るいクラブになっています。

会員の親睦を深め、いろんな意味でのプレゼントを送りたいものです。



宮崎県中部分区
平木 泰英
(宮崎東RC)

「超我の奉仕」の精神で

このたび、第19代宮崎東ロータリーの会長を務めさせて頂きます平木です。ロータリーへ入会させて頂いて13年になりますが、まだまだ経験も浅く分からないことばかりです。会員の皆様方には大変ご心配お掛けすることと存じますが、1年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

ロータリーを取り巻く環境も大きく変貌しておりますが、ロータリーの基本的な価値観はいささかも変わるものではないはずだと思っています。不確実で行き先がよく見えない世の中だからこそ、ロータリーの存在が際立ち、その活動がより一層輝いて見えるのではないのでしょうか。ロータリーの基本理念である「超我の奉仕」の精神の下、岩切幹事と共に、ロータリアンであることにどのような価値があるのかを、地域社会へ発信していくことこそが私に与えられた最大の責務と考えています。この1年間私自身が宮崎東ロータリーの会長としてロータリーを学ぶ貴重な時間を得たと考え、ロータリーの素晴らしさを知り、ロータリーライフを楽しみたいと考えております。次年度

は我が東ロータリー20周年事業が迫っております。都原エレクトと今年度から20周年事業に向けての会員増強、準備に取り掛かります。最後に今年度は楽しい例会を目指してまいります。会員の皆様どうぞ協力お願い致します。



宮崎県中部分区
藤原 昭公
(宮崎中央RC)

友情を深めよう

宮崎中央ロータリークラブは、昭和61年4月に設立され、来年4月をもって創立30周年を迎えます。この記念すべき節目の年にあたり、創立時の原点に帰り、「人の輪とホスピタリティ」を最も大切にするクラブ運営を心がけてまいります。クラブテーマは「友情を深めよう。」としました。会員相互の友情と理解を深め、強い絆をもって種々の奉仕活動に取り組み、ロータリーの魅力を広めていくことがロータリーの本質だと考えます。親睦と友情を前提とした奉仕活動を行うことにより出席率の向上と会員増強をより効果的に推進したいと思っております。来年4月の創立30周年記念式典を会員一同、喜びと達成感を持って迎えたいと思っております。



宮崎県中部分区
野間 隆文
(西都RC)

『誰か』に『何か』を实践しよう。

30周年の節目を過ぎ、31年からの新たなスタートです！

さあ、実践しましょう。

それは、「誰かに」「何かを」実践するかです。

奉仕の原点を見つめながら、長期計画を立て、新生します。

CLPを導入しながら、旧態を打破しきれていなかった実践を大きく見直します。

多くの会員増が望めない現状を理解して、クラブに、地域に、世界に実践しましょう。寄付は、ストレスにならないように小さい額からコツコツと寄付を募り、多くの協力をお願いします。

ロータリアンの誇りと自信を宿して下さい。

確固たるロータリアンの集合体です。20数枚岩で実践しましょう。

- 目標
- ① 会員純増3名 女性会員1名以上
 - ② クラブ管理を見直します。
 - ③ IMを成功させます。
 - ④ 奉仕の機会を見つめなおします。
 - ⑤ 小さい寄付からコツコツと
 - ⑥ 会計を考えた運営をします。



宮崎県中部分区

日高 邦孝

(佐土原RC)

楽しい例会づくりと会員増強を目指す

本年度会長に就任することになりました。

2015～16年度のRIのテーマは「世界のプレゼントになろう」です。

我がクラブもまず身近な地域社会の為に何か貢献できることはないか会員全員で考える時間を持ちたいと思います。

また、各委員長の方と連携を取りながら充実したクラブ運営を目指していきたくと思います。

もっとも重要なことは会員の皆さんと共に楽しい例会と会員増強を目指し、また親睦を深めながらクラブ運営の手助けが1年を通じて出来ればと思っています。



宮崎県中部分区

藤本 範行

(高鍋RC)

創立40周年へのプレゼントになろう！

2730地区の皆さん、こんにちは。この度、高鍋ロータリークラブの会長に就任しました藤本範行と申します。60歳の定年を機に高校教師のまま、ロータリーに加入しまして、9年目になります。退職後、整体師の道を歩き始めて5年、会長の重責を果たせるか不安もありますが、RI、会長の『世界へのプレゼントになろう』とのテーマの実現に向けて頑張っていきます。高鍋RCは、今年度は創立40周年を迎えました。歴代の会長そして多くの会員の皆さんの築かれてきた伝統と磨かれてきた品性を活かしながら、「創立40周年へのプレゼントになろう」をスローガンに奉仕の理想を実現させていきます。44名でスタートしましたが、50名の大台に載せて、周年事業を成功させたいです。



宮崎県西部分区

上水 正喜

(えびのRC)

例会を充実させ、会員増強を図る

重責の会長をお受けすることになり、不安いっぱいですがなんとか頑張ろう、そして何よりも楽しんでいこうと思っています。ラビンドランRI会長は今年度のテーマを「世界へのプレゼントになろう」とされました。世界とは、家族、地域、友人、ビジネス、会社など全ての「場」と解釈します。まさしくロータリーとは何か？根本を言い得ているものでしょう。又野中ガバナーは地区モットーを「奉仕は力！活かそう例会」とされ



ました。クラブの基本は例会です。「待ち遠しい、楽しい、充実した」例会造りを工夫し同時に会員の拡大増強に取り組みます。そして後々我が人生を振り返った時、この輝かしい日々と思いを馳せられるよう充実の1年と致します。



宮崎県西部分区
高山 博
(小林RC)

青少年育成に力を注ぐ

伝統ある小林ロータリークラブの第55代会長を務めることとなり身の引き締まる思いと責任の重さを痛感しているところであります。まだまだロータリーの知識にも乏しく、未熟な私ではありますが、会員の皆様方とともに御助成を賜りながら1年間精一杯務めさせて頂きたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

さて、今年度の国際ロータリーのテーマは「世界へのプレゼントになろう (Be a gift to the world)」をK. R. ラビンドランRI会長が掲げられました。これは一番身近な世界である「家族」「職場」「クラブ」にどのようなプレゼントが日常できるのか考え行動することだと当地区の野中玄雄ガバナーは言われております。そして地区のサブテーマとして「奉仕は力！活かそう例会」を掲げられ地区基本方針を13項目あげられました。今年度、当クラブでは、青少年育成に力を入れていきたいと思っております。少子高齢化の中、若者への負担も大きくなり、また、18歳選挙権法案も可決、2016年度参議院選挙から適用されることも決まりました。今後さらに社会的重責を担っていく若者の育成が今まで以上に重要ではないかと考えます。これらの事を踏まえて、今年度の重点目標を以下のように設定しました。

- ①例会の充実と活性化
- ②三次ロータリークラブとの更なる友好関係の構築

- ③ソウル国際大会への参加
- ④会員増強
- ⑤奉仕プロジェクト
(青少年の政治参画プロジェクト)

これからの1年間はこの重点目標を中心に頑張っていきたいと思っております。そして次年度へもいい形でバンタッチできるように努力していきたいと思っております。そして、楽しく明るい小林ロータリークラブとなるよう会員の皆様方一人一人のご協力を賜りたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



宮崎県西部分区
濟陽 順司
(都城RC)

楽しく 本気でロータリー

本年度RI会長 K. R “ラビ”ラビンドラン会長のテーマが「世界へのプレゼントになろう」です。

これぞロータリーの「奉仕の理想」「起我の奉仕」そのものだと思います。最も良く奉仕するもの、最も多く報いられる、といわれています。身近なところからプレゼントしましょう。

私は本年度のクラブ方針としまして「楽しく本気でロータリー」を掲げました。具体的な活動として、例会を楽しく出席率を上げたいと思っております。

そこで各委員会ごとに説明していきたいと思っております。クラブ運営委員会ですが、例会、各委員会、理事会等の出席の連絡を確実に返信して下さい。クラブの運営がスムーズに行くとと思っております。

これもクラブに対する会員の奉仕だと思います。会員増強委員会では、RIからの目標が会員数50人以上のクラブは2名純増、女性会員の2名の純増を掲げられています。我がクラブでは運営をスムーズに行うには最低でも55名、出来れば60名の会員がほしいのです。委員会と共にみ

なさんと話し合いながら増強に努めたいと思います。広報委員会では、ロータリーの活動が市民のみなさんに伝わりにくいので、ロータリーデー、ポリオ撲滅運動(エンドポリオ)などを通して公共イメージアップをしていきたい。奉仕委員会では、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕と協力していきたいと思います。

本年度は姉妹クラブの豊原ロータリークラブの55周年なので多くの会員で参加して祝福したいと思います。国際大会も韓国で開催されます。隣国なのでこれにも参加したいと思います。

青少年奉仕委員会では、青少年、ローターアクト、インターアクトと協力し、若い世代の後継者をいろんな活動を通じて育てていきたいと思えます。ロータリー財団委員会は、財団、米山、教育振興基金の小委員会を通じて育てていきたいと思えます。ロータリーの活動に対して支援していきたいと思えます。本年度は寄付金ではなく支援に対する寄付と呼びます。最後に、クラブの出席率を上げ、入会を増やし、退会者をなくし、活発なクラブにしたいと考えております。そこで先に記載しました「楽しく 本気でロータリー」を実現していきます。1年間よろしく願います。



宮崎県西部分区
森 将彰
(都城北RC)

感謝の心でつなげよう！！

基本方針

今年度のRI会長のテーマは「世界へのプレゼントになろう」でK・R・ラビンドランRI会長は、「誰かの人生に、そして世界に真の変化を起こすことのできる「プレゼント」を！」と申されています。ではプレゼントとは何でしょうか？会長挨拶の中で、“地位や身の上に関わらず、才能、知能、能力、努力、そして献身と熱意など、誰でも与えることのできる何かを持っているはず”と述べら

れています。

本年度、伝統ある都城北ロータリークラブの50代会長を仰せつかり、責任の重さと不安で身の引き締まる思いです。「温故知新」という言葉があります。昔の事をよく調べ、新しい物事に適応すべき知識、方法を得ることと書いてあります。チャーターメンバーをはじめ、多くの先輩会員の皆様が築いてこられた伝統を守りつつ、新たなロータリーの流れにも適応しながら、次の60周年につなげていければ、との思いから、北RCテーマ「感謝の心でつなげよう！！」とさせていただきました。明るく楽しい北RCであり続けるためには、懇親の場が欠かせないと思えますが、同時にロータリーの奉仕について、より学びの場も必要と考えます。次年度には、創立50周年式典が控えています。会員の皆様とおかげさまの心で、クラブ一体となり、準備を進めていきましょう！

事業計画

- 1.「4つのテスト」を通じ、ロータリーの「奉仕」について学び実践する。
- 2.教育の場を設け、クラブ・例会の活性化に努める。
- 3.会員全員参加による、退会防止・会員増強への取り組み。50周年を50名の会員で！！
- 4.創立50周年事業に向けた実行委員会を立ち上げ、準備を進める。



宮崎県西部分区
吉田 努
(都城西RC)

さあ、始めよう！

当クラブでも今年度よりCLPを導入し、組織はもとより、活動計画の大幅な見直しが行なわれました。クラブの活性化をはかり、魅力あふれるクラブにするために微力ながら全力を尽くしてまいります。クラブ長期戦略は昨年引き続き「青少年育成事業」であります。子供たちの育成にま



ず重きを置き事業を進めてまいります。

「さあ、始めよう！」今年度のクラブテーマです。新しい取り組み、新しい考え方、新しい方向性、そして何よりもクラブ会員が輝きを増すために「さあ、始めよう！」スタートを切ります。

1等になってみんなを喜ばせるかもしれませんが、ビリで悔しい思いをするかもしれません。こけて泣いてもいいじゃないですか！

その一喜一憂が私たちのクラブの歴史です。素晴らしい40年の歴史なのです。

一人一人がその主人公となり、Mrラビの提唱する世界へのプレゼントに私たち自身がなれるように力を合わせて頑張りましょう！ご協力よろしくお願い致します。



宮崎県西部分区
塩屋 三智年
(都城中央RC)

サスティナブル（持続的）なクラブの発展

今年度第31代会長を拝命しました。都城地区で4番目のクラブとして産声を上げて以来、来年4月で30周年を迎えます。この間沢山のロータリアンの方々からご指導・ご助言を頂戴してきました。改めて深甚なる謝意を表したいと思います。

これからのクラブの有り様を考える時、「超私の奉仕」の理念の実現には安定的なクラブ経営は不可欠です。そのためには会員増強は避けて通れないハードルとも言えます。適正なクラブ会員数の維持がなければ、理想とする理念の実現も困難と思われれます。又、魅力ある例会作りを心掛け、新しいプログラムや企画は何でも試してみたいと思います。そうすることで、古参会員も新参会員も例会を楽しんでもらい、クラブの活力が生れると思います。そこで今年のクラブのテーマを「サスティナブル（持続的）なクラブの発展」としました。

逼迫した予算の中ではありますが、可能な限り外部卓話も取り入れ、時節に合わせたタイムリー

な例会編成にしてみたい思いがあります。

又ロータリーの種々のプログラムの実現の為に、会員相互の信頼、そして友情が必須であることは言うまでもありません。それには会員相互の親睦を第一に考え、懇親、懇談の機会を増やしていきたいと考えています。



宮崎県南部分区
鬼束 忠男
(日南RC)

進んで参加せよ

今年度、日南ロータリークラブの歴代62代となる、会長に推薦していただきました。2015～2016年度RIラビンドラン会長のテーマである「世界へのプレゼントになろう」をクラブの会員に理解してもらい奉仕活動してまいりたい。

また、野中ガバナーの地区モットーを「奉仕は力！活かそう例会」とされました。他者への奉仕は、結局は自分自身への活力となり、発展をもたらすといわれています。

また、日本のことわざに、「ローソクは身を減らして、人を照らす」という言葉もあります。今年度、私の目標は「パーティシペイト」すなわち、「進んで参加せよ」ということです。我がクラブは、伝統あるクラブです。そのためには「品位」つまり「品格」が必要です。

「品位」が失われればロータリークラブはその輝きを失っていくのではないのでしょうか。また、クラブの中での「対話」が必要であるということです。その為には、「進んで参加せよ」です。色々な各委員会、クラブ協議会、親睦会等に、自ら積極的に参加される事を望むものです。

上杉鷹山の名言に「為せば成る、為さねば成らぬ何事も、成らぬは人の為さぬなりけり」、その心得は、人が何かを成し遂げようという意思を持って行動すれば何事も達成に向かうのであり、た



だ待っていて、何も行動をおこさなければ、良い結果には結びつかないと言うことで、結果が得られないのは、人が成し遂げる意思を持って行動しないからである。

今年度、クラブの理事、そして各委員会のすばらしいメンバーに感謝し、クラブ会員と共にロータリーを楽しんで行きたいものです。



宮崎県南部分区
米衛 和幸
(日南中央RC)

基本に戻ろう

日南中央ロータリークラブの第39代会長を務めさせて頂く米衛和幸です。まだまだロータリーのことわからないこともあります。今年1年勉強のつもりで頑張りたいと思います。それも、クラブテーマを「基本に戻ろう」としました。これは「基本に戻り〇〇」というように、基本に戻りの後に続く言葉を考えてロータリアンとしての発言・行動・思考をもう一度みなおしてみようということです。そうすることで、今年1年クラブ単位で大きく成長できると思っています。

RI会長のテーマと野中ガバナーのテーマを常に心に置き、年度終わりにいい1年だったと思えるようにしたいと思っていますので、2730地区の会員の皆様、よろしくお願い致します。



宮崎県南部分区
飛永 善康
(申間RC)

ロータリー例会を楽しもう！！

「奉仕は力！活かそう例会」会員増強と退会防止および家族間の親睦に努め、例会を楽しく、新

入会員および3年未満のロータリアンのサポート、フォローアップに努める。社会奉仕や地域貢献でロータリーを知ってもらうように努める。ロータリーのバッジの誇りが活性する楽しい例会になるものと思います。

「Smile Rotary ニコニコ笑顔の実践」会員お一人お一人が職業人、例会は貴重な時間。何か一つでも良いことを見つけることで、自然に笑顔になれるような雰囲気を作りたい。ニコニコ笑顔になりましょう。鏡は先に笑わない…笑顔で挨拶、これを実行。

限りある人生で会員になれる人は、地域で選ばれた職業人であり、その機会を与えられているのです。このときを逃さずに生かそうではありませんか。前年度に引き続き会長を務めますが、ロータリーを1年間楽しみましょう。



桐明 桂一郎
(2730ジャパンカレントRC)

例会出席率を100%に！！

日本で10番目、地区で65番目のクラブとして創立された私たちのEクラブも2年目を迎えました。ウェブ操作に慣れた若手会員が多いこともあってまずは順調なスタートを切ることができました。Eクラブの長所や強みを伸ばしながら、クラブとしての基盤づくりをどう進めていくかが、これからの課題です。

まず、ロータリーの基本である例会への出席率100%を目指します。ウェブ上の例会場は月曜日午後から日曜日正午まで開いています。メークアップにも便利です。他クラブの皆さんも挑戦してみてください。

さらに、会員増強や奉仕活動にも取り組んでいきます。また、できるだけ会員同士の出会いの機会を増やして親睦を深め、ロータリーライフを楽しみたいと思っています。



国際ロータリー 第2730地区(2015-2016年度)

地区行事日程

● 2015～2016年度

日 程		行 事	時 間	場 所	摘 要
10月3日	土	第1回地区RA委員会		小林市	
10月16日～18日	金～日	地区大会		延岡市 延岡市総合文化センター	ホスト：延岡東RC
11月7日	土	宮崎県中部分区I.M.		西都市 ウエディングパレス敷島	ホスト：西都RC
11月14日～15日	土・日	第44回RA地区年次大会		鹿屋市	ホスト：鹿屋RAC
11月15日	日	鹿児島市内分区I.M.	12：00～	よかセンター多目的ホール	
11月22日	土	青少年交換派遣学生選考会		都城地区事務所	
11月29日	日	第2回地区RA委員会		都城地区事務所	
11月29日	日	第3期RLI-2730パートI	10：00～ 17：20	宮崎市宮崎日本大学高等学校	
1月15日～22日	土・日	韓国第3661地区日韓RA親善交歓会		霧島市 国分予定	
1月16日～17日	土・日	第3ゾーン会議			
1月23日	土	延岡東RC創立50周年記念式典		延岡市 ガーデンベルズ	
1月30日	土	次年度G補佐・部門長研修		都城市 メインホテル	
2月7日	日	第3期RLIパートII			
2月13日～14日	土・日	地区チーム研修セミナー		指宿いわさきホテル	
2月21日	日	クラブリーダー研修セミナー		都城市 メインホテル	
3月5日～6日	土・日	会長エレクト研修セミナー (PETS)		指宿いわさきホテル	
3月12日	土	都城西RC創立40周年記念式典			
3月12日	土	大口RC創立40周年記念式典		大口ふれあいセンター 1Fアトリウム	
4月9日	土	宮崎中央RC創立30周年記念式典			
4月9日～10日	土・日	鹿児島県東部中部分区ライラ		霧島市 鹿児島県霧島ふれあいセンター	ホスト：加治木RC
4月16日	土	国分RC創立40周年記念式典			
4月24日	日	高鍋RC創立40周年記念式典	9：30～	ホテル四季亭	
5月7日	土	都城中央RC創立30周年記念式典			
5月21日	土	会員増強セミナー		指宿いわさきホテル	
5月22日	日	地区研修協議会		指宿いわさきホテル	
5月28日～6月1日		RI国際大会		韓国 ソウル	
9月23日～25日	金～日	地区大会		指宿市民会館	
6月10日～14日		RI国際大会		アメリカ・ジョージア州 アトランタ	



米山記念奨学会2730地区 8月の寄付金傾向

クラブ別 米山寄付金納入実績 2015年8月31日現在

分区	クラブ名	今期合計	会員数 (7月1日)	個人平均 寄付額
鹿児島県北部	出水	88,000	44	2,000
	阿久根	0	50	0
	川内	112,000	56	2,000
	薩摩川内	24,000	24	1,000
	申木野	0	10	0
	宮之城	0	12	0
	大口	0	23	0

鹿児島県西部	伊集院	0	27	0
	加世田	0	7	0
	枕崎	0	19	0
	穎娃	0	25	0
	指宿	80,000	32	2,500

鹿児島県中部	霧島	0	19	0
	国分	246,000	41	6,000
	国分中央	0	25	0
	加治木	90,000	30	3,000
	始良	17,000	17	1,000

鹿児島県東部	志布志	75,000	25	3,000
	志布志みなと	111,000	37	3,000
	申良	54,000	35	1,542
	鹿屋	75,000	50	1,500
	鹿屋西	88,500	59	1,500
	かのや東	64,500	43	1,500
	きもつき	58,000	29	2,000
	南九州大崎	52,000	26	2,000

鹿児島県市内	鹿児島	91,500	61	1,500
	鹿児島南	119,000	34	3,500
	鹿児島西	341,500	69	4,949
	鹿児島東南	100,000	25	4,000
	鹿児島中央	112,000	56	2,000
	鹿児島西南	0	10	0
	鹿児島城西	51,000	34	1,500
	鹿児島東	0	28	0
	鹿児島北	51,000	34	1,500
	鹿児島サザンウインド	0	50	0

鹿児島県奄美	奄美	308,000	54	5,703
	奄美中央	0	53	0
	奄美瀬戸内	60,000	20	3,000

宮崎県北部	延岡	430,000	76	5,657
	延岡東	282,500	57	4,956
	延岡中央	46,000	46	1,000
	日向	17,000	17	1,000
	日向東	15,000	30	500
	日向中央	6,500	13	500
	門川	21,000	7	3,000

宮崎県中部	宮崎	656,009	96	6,833
	宮崎西	520,000	84	6,190
	宮崎北	442,000	73	6,054
	宮崎南	100,000	40	2,500
	宮崎中央	120,000	48	2,500
	宮崎東	24,000	24	1,000
	西都	33,000	22	1,500
	佐土原	0	26	0
高鍋	0	44	0	

宮崎県西部	えびの	0	23	0
	小林	0	33	0
	小林中央	0	11	0
	都城	0	49	0
	都城北	0	39	0
	都城西	0	42	0
	都城中央	0	34	0
	Eクラブ	0	24	0

宮崎県南部	日南	0	33	0
	日南中央	0	13	0
	串間	45,000	15	3,000

実績末年度前	寄付金額	会員数	平均額
総 額	15,871,981	2,339	6,785

この表は徒に競争心を煽るためのものではありません。あくまでも自クラブの実績を認識して向上を目指していただくためのものです。

1人当りの平均金額が地区実績の評価となります。今年度目標額は普通寄付+特別寄付で15,000円/1人

金額のことよりも寄付をする気持ちが大切です。



「ロータリーの友」報告

ロータリーの友地区代表委員 中島司人(延岡東RC)

ロータリーの友事務所が発行する広報誌をご存知ですか？

ロータリーの友事務所から、2冊の広報誌が発行されています。

1冊は全世界のロータリアンの活動、日本のロータリアンの活動を一般の方々や会員候補者を知っていただくための広報誌、もう1冊はロータリーの例会をはじめとする会合、様々な活動などを、会員候補者や新会員に知ってもらうための広報誌です。

【一般の方々にロータリーをもっと知ってもらうための広報誌】

公共イメージ向上のための

広報誌 **ROTARY** ロータリー 世界と日本

ロータリーの国際的な活動の紹介と、日本のロータリーの様々な活動を、写真を中心に紹介しています。

A5判16ページ
1セット(10冊)500円(+消費税 送料別)



【会員候補者にロータリーを知ってもらうための広報誌】

会員勧誘のための

広報誌 **ROTARY** あなたも新しい風に

ロータリアンになったら、実際にどのような活動をするのか？
そのような視点で、例会、出席をはじめ、職業奉仕などについて紹介しています。

B5判12ページ
1セット(5冊)400円(+消費税 送料別)



是非有効に広報誌をご活用ください。



RI第2730地区 8月出席率報告

Table with columns: クラブ, 出席率 (50, 84.32, %), ホームクラブ 出席率, 会員数 (15/7/1, 8月末, 女性, 増減). Rows list various clubs and their attendance statistics.

入退会報告 (8/31現在)

入会者

ご入会、おめでとうございます。

- 要堺 由隆 (川内RC)
西山 洋 (額娃RC)
脇田 律子 (加治木RC)
末広 政宏 (鹿児島RC)
中村 博之 (鹿児島RC)
原 英生 (鹿児島RC)
日高 淳一 (鹿児島南RC)
湯丸 健一 (鹿児島南RC)
中間 貴志 (鹿児島中央RC)
木浦 学 (鹿児島東RC)

- 後藤 義博 (延岡中央RC)
馬原 弘企 (延岡中央RC)
織田 直樹 (延岡中央RC)
木村 礼子 (日向中央RC)
豊嶋 直幸 (宮崎RC)
渡辺 吏 (宮崎RC)
竹村 剛典 (宮崎北RC)
長田 洋 (宮崎中央RC)
丸尾 高範 (宮崎東RC)
甲斐 英治 (高鍋RC)
永山 省吾 (小林中央RC)
馬渡 浩志 (都城西RC)
若松 英樹 (都城中央RC)

合計 23人

退会者

おつかれさまでした。

- 鶴園 浩 (川内RC)
小林 信定 (額娃RC)
中村 博恭 (国分中央RC)
竹迫由香子 (鹿屋西RC)
中田 勝紀 (鹿児島RC)
田中 健二 (鹿児島北RC)
中村 安久 (奄美RC)
渡 雅和 (奄美瀬戸内RC)
島子 勝芳 (高鍋RC)
小川 史郎 (都城RC)

- 濱端 俊明 (都城北RC)
佐々木 誠 (串間RC)
植村 雄一 (串間RC)

合計 13人

お詫び

月刊9月号に掲載致しました(P16)退会者において名前に誤りがありました。訂正し、お詫び申し上げます。

×大須伸志 → ○大須伸志

文庫通信 (337号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

「地区大会記念講演 他」

- ◎「中国の大問題と日本の将来」 丹羽宇一郎 2015 10p (D.2760地区大会記録誌)
- ◎「和魂和才・すこやかに生きる漢方の知恵」 寺澤捷年 2015 11p (D.2690地区大会記念誌)
- ◎「21世紀に求められるリーダーとは」 葛西敬之 2015 9p (D.2630地区大会記録誌)
- ◎「目標達成のセルフマネジメント イチロー、田中将大が実践する自分力の育て方」
奥村孝治 2015 15p (D.2550地区大会記念誌)
- ◎「環境革命の時代に神奈川を考える」 涌井雅之 2015 13p (D.2590地区大会の記録)
- ◎「シェルドンに学ぶロータリーの活性化」 小船井修一 2015 9p (D.2630地区大会記録誌)
- ◎「ロータリーの歴史とその心」 三木 明 2015 10p (D.2840地区研修・協議会報告書)
- ◎「里はまだ夜深しー江川英龍」 橋本敬之 2015 4p (米山梅吉記念館館報)
- ◎「『運命の一日』東郷平八郎の決断(前後編)」 岡村 健 2014 9p (福岡南RC月報)

[上記申込先:ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

表紙説明

地区クラブ研修委員会

9月13日(日)に都城市のメインホテルにおきまして地区クラブ研修委員会が開催されました。プログラムは「DLPとCLPの研修セミナー」と題してDLPについて山下皓三PGが、CLPについて秦喜八郎PGが講演されました。

その後、95名の参加者が7グループに分かれて各クラブのCLPの取組みについて、グループディスカッションが行われ、活発な意見が出ていました。

300年以上続く伝統的漁法
日本最大級の鮎やな
「かおり風景百選」認定

水郷延岡
鮎やな
2015



開催期間 2015年
10月1日(木)~12月6日(日)

営業時間 平日 11:00~15:00 / 17:00~22:00 (L.O21:00)
土日祝 11:00~22:00 (L.O21:00)



延岡水郷やな

あゆ処 **国技館**

お食事、大小宴会、料理仕出し

延岡市大貫町（大瀬大橋北詰そば） ☎0982-23-1905



延岡の旨いもの

あゆ処 **国技館**

お食事、大小宴会、料理仕出し

一人カウンターでくつろぎながら
二人でお座敷で語らいながら
ご家族みんなでにぎやかに
宴会なら広間で心ゆくまで
あらゆる場面を、
延岡のうまいものとともに…

満足を
届けます。

お祝い・
ご法事・お弁当



延岡市春日町2-3-4 ☎0982-32-5729 フリーダイヤル 0120-07-5489

営業時間：11:00～14:00 (LUNCH TIME) 17:00～23:00 年中無休 駐車場有り